



平成 20 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 ソ キ ア
代表者名 代表取締役社長 伊 藤 仁
(コード番号 7720 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員 本社機能担当
小林 育 夫
(TEL 046 - 248 - 0068)

過年度有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書提出に関するお知らせ

当社は、下記の有価証券報告書及び半期報告書の記載事項において一部訂正すべき事項があったため、本日付で訂正報告書を関東財務局に提出いたしましたのでお知らせいたします。

第62期中間期 半期報告書 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)
第62期 有価証券報告書 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成19年 3 月31日)
第63期中間期 半期報告書 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月30日)

なお、62期中間期につきましては、決算短信にも訂正がございますので、本日付で開示しております「平成19年 3 月期中間決算短信(連結)の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。また、第62期及び第63期中間期につきましては、決算短信に訂正はございません。

半期報告書の訂正報告書 第62期中(自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年12月 8 日に提出いたしました第62期中(自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第 5 経理の状況

1 中間連結財務諸表等

(1)中間連結財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【中間連結財務諸表等】

(1) 【中間連結財務諸表】

注記事項

(有価証券関係)

(訂正前)

1 時価のある有価証券

区分	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)			前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		
	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	連結貸借 対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
その他 有価証券									
(1)株式	354,265	632,970	278,704	306,537	655,961	349,423	306,412	691,395	384,982
計	354,265	632,970	278,704	306,537	655,961	349,423	306,412	691,395	384,982

(注)

前中間連結会計期間末
(平成17年9月30日)
減損処理にあたっては、当中間連結会計期間末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%～50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

当中間連結会計期間末
(平成18年9月30日)
同左

前連結会計年度末
(平成18年3月31日)
減損処理にあたっては、当連結会計年度末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%～50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)
	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	連結貸借対照表 計上額(千円)
(1)満期保有目的の債券			
非上場外国債券	500,000	250,000	500,000
小計	500,000	250,000	500,000
(2)その他有価証券			
非上場株式	130,920	140,920	130,920
その他	1,190	2	2
小計	132,110	140,922	130,922
合計	632,110	390,922	630,922

(訂正後)

1 時価のある有価証券

区分	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)			前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		
	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1)満期保有 目的の債券 非上場外 国債券	-	-	-	250,000	246,250	3,750	-	-	-
計	-	-	-	250,000	246,250	3,750	-	-	-

区分	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)			前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		
	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	連結貸借 対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
(2)その他有 価証券 株式	354,265	632,970	278,704	306,537	655,961	349,423	306,412	691,395	384,982
計	354,265	632,970	278,704	306,537	655,961	349,423	306,412	691,395	384,982

(注)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
減損処理にあたっては、当中間連結会計期間末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。	同左	減損処理にあたっては、当連結会計年度末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	前中間連結会計期間末 (平成17年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)
	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	連結貸借対照表 計上額(千円)
(1)満期保有目的の債券 非上場外国債券	500,000	-	500,000
小計	500,000	-	500,000
(2)その他有価証券 非上場株式	130,920	140,920	130,920
その他	1,190	2	2
小計	132,110	140,922	130,922
合計	632,110	140,922	630,922

有価証券報告書の訂正報告書 第62期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月28日に提出いたしました第62期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1)連結財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

注記事項

(有価証券関係)

(訂正前)

1 その他有価証券で時価のあるもの

(省略)

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券

(省略)

3 時価評価されていない有価証券

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)	当連結会計年度 (平成19年3月31日)
	連結貸借対照表計上額(千円)	連結貸借対照表計上額(千円)
(1)満期保有目的の債券		
非上場外国債券	500,000	250,000
小計	500,000	250,000
(2)その他有価証券		
非上場株式	130,920	140,920
その他	2	-
小計	130,922	140,920
合計	630,922	390,920

- 4 その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の連結決算日後における償還
 予定額
 (省略)

(訂正後)

1 満期保有目的の債券で時価のあるもの

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)			当連結会計年度 (平成19年3月31日)		
	連結貸借対 照表計上額 (千円)	連結決算日に おける時価 (千円)	差額 (千円)	連結貸借対 照表計上額 (千円)	連結決算日に おける時価 (千円)	差額 (千円)
時価が連結貸借対照表計上 額を超えるもの	-	-	-	-	-	-
時価が連結貸借対照表計上 額を超えないもの	-	-	-	250,000	248,725	1,275
合計	-	-	-	250,000	248,725	1,275

- 2 その他有価証券で時価のあるもの
 (省略)

- 3 当連結会計年度中に売却したその他有価証券
 (省略)

4 時価評価されていない有価証券

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)	当連結会計年度 (平成19年3月31日)
	連結貸借対照表計上額(千円)	連結貸借対照表計上額(千円)
(1)満期保有目的の債券		
非上場外国債券	500,000	-
小計	500,000	-
(2)その他有価証券		
非上場株式	130,920	140,920
その他	2	-
小計	130,922	140,920
合計	630,922	140,920

- 5 その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の連結決算日後における償還
 予定額
 (省略)

半期報告書の訂正報告書 第63期中(自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年12月6日に提出いたしました第63期中(自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 中間連結財務諸表等

(1)中間連結財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【中間連結財務諸表等】

(1) 【中間連結財務諸表】

注記事項

(有価証券関係)

(訂正前)

1 時価のある有価証券

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)			前連結会計年度末 (平成19年3月31日)		
	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	連結貸借 対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
その他 有価証券									
(1)株式	306,537	655,961	349,423	302,115	557,312	255,196	306,537	629,351	322,813
計	306,537	655,961	349,423	302,115	557,312	255,196	306,537	629,351	322,813

(注)

前中間連結会計期間末
(平成18年9月30日)
減損処理にあたっては、当中間連結会計期間末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

当中間連結会計期間末
(平成19年9月30日)
減損処理にあたっては、当中間連結会計期間末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

なお、当中間連結会計期間において減損処理を行い、投資有価証券評価損4,539千円を計上しております。

前連結会計年度末
(平成19年3月31日)
減損処理にあたっては、当連結会計年度末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	連結貸借対照表 計上額(千円)
(1)満期保有目的の債券			
非上場外国債券	250,000	250,000	250,000
小計	250,000	250,000	250,000
(2)その他有価証券			
非上場株式	140,920	140,920	140,920
その他	2	-	-
小計	140,922	140,920	140,920
合計	390,922	390,920	390,920

(訂正後)

1 時価のある有価証券

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)			前連結会計年度末 (平成19年3月31日)		
	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1)満期保有 目的の債券 非上場外 国債券	250,000	246,250	3,750	250,000	261,325	11,325	250,000	248,725	1,275
計	250,000	246,250	3,750	250,000	261,325	11,325	250,000	248,725	1,275

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)			当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)			前連結会計年度末 (平成19年3月31日)		
	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	中間連結 貸借対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)	取得原価 (千円)	連結貸借 対照表 計上額 (千円)	差額 (千円)
(2)その他有 価証券									
株式	306,537	655,961	349,423	302,115	557,312	255,196	306,537	629,351	322,813
計	306,537	655,961	349,423	302,115	557,312	255,196	306,537	629,351	322,813

(注)

前中間連結会計期間末
(平成18年9月30日)
減損処理にあたっては、当中間連結会計期間末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

当中間連結会計期間末
(平成19年9月30日)
減損処理にあたっては、当中間連結会計期間末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。
なお、当中間連結会計期間において減損処理を行い、投資有価証券評価損4,539千円を計上しております。

前連結会計年度末
(平成19年3月31日)
減損処理にあたっては、当連結会計年度末の時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には無条件で減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には個別に下落率の推移及び発行体の財政状態等を勘案し、回復可能性を判定の上、減損処理を行うこととしております。

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	中間連結貸借対照表 計上額(千円)	連結貸借対照表 計上額(千円)
(1)その他有価証券			
非上場株式	140,920	140,920	140,920
その他	2	-	-
計	140,922	140,920	140,920

以上